

科目名：ビジュアルデザインゼミナールⅠ

No.	到達目標	評価基準				
		S (極めて高い水準で達成している)	A (高い水準で達成している)	B (標準的な水準で達成している)	C (最低限の水準で達成している)	D (未達成である) 1つでもあてはまれば不合格
1	先行研究事例や社会的事象を収集・分析し、課題を発見することができる。(E)	自律的に、多くの先行研究事例や社会的事象を収集・分析し、社会的に価値のある課題を発見することができる。	自律的に、先行研究事例や社会的事象を収集・分析し、課題を発見することができる。	指導教員の助言を参考にしながら、先行研究事例や社会的事象を収集・分析し、課題を発見することができる。	指導教員の指導に従い、先行研究事例や社会的事象を収集・分析し、課題を発見することができる。	先行研究事例や社会的事象の収集・分析も課題の発見もすることができない。
2	先行研究事例や社会的事象を収集・分析した結果と発見した課題を説明することができる。(E)	自律的に、先行研究事例や社会的事象を収集・分析した結果と発見した課題を、レポート及びプレゼンテーションによりわかりやすく説明することができる。	自律的に、先行研究事例や社会的事象を収集・分析した結果と発見した課題を、レポート及びプレゼンテーションで説明することができる。	指導教員の助言を参考にしながら、先行研究事例や社会的事象を収集・分析した結果と発見した課題を、レポート及びプレゼンテーションで説明することができる。	指導教員の指導に従い、先行研究事例や社会的事象を収集・分析した結果と発見した課題を、レポート及びプレゼンテーションで説明することができる。	先行研究事例や社会的事象を収集・分析した結果と発見した課題を、レポート及びプレゼンテーションで説明することができない。
3	自身の関心のある分野について理解を深め、進路について指針を立てることができる。(E)	主体的に調査を行い、自身の進路についての具体的な指針と今後の具体的な行動計画を立てることができる。	調査を行い、自身の進路についての指針と大まかな今後の行動計画を立てることができる。	調査を行い、自身の進路について具体的な指針を立てられる。	調査を行い、自身の進路について大まかな指針を立てられる。	調査を行わない。自身の進路について指針を立てられない。